

10. 学業特待選抜 2 次 [専願・併願]

学業特待選抜 2 次は、一般推薦の出願者のうち、特に学業に優れた者を対象として行う選抜です。合格者には、奨学金として授業料相当額（69万円）の全額または半額が支給されます。

学業特待選抜 2 次が不合格の場合、一般推薦の受験者として合否判定を行います。（受験料の別途追加は必要ありません）

- ・[専願] で出願し合格した場合は、必ず本学へ入学していただきます。学業特待選抜 2 次が不合格で、一般推薦が合格の場合は、併願を可とします。
- ・[併願] で出願し合格した場合は、本学へ入学した場合にのみ奨学金が支給されます。

(1) 出願資格

「9. 学校推薦型選抜・一般推薦」(p. 9) の出願資格を満たし、入学後の学習目標を明確に持っている者です。

(2) 出願手続

願書受付期間内に「①出願書類の提出」および「②受験料の払込」を行ってください。

① 出願書類の提出

下記の出願書類一式を巻末の封筒（角形 2 号）を利用し、願書受付期間内必着で郵便局窓口にて簡易書留・速達扱いで郵送してください。持参される場合は、平日 9：00～17：00 の間に鳥取短期大学 入試広報課へお持ちください。

| 出願書類一式 | 備考 |
|------------------------------|---|
| 入学願書・受験票・受験確認票 (学業特待選抜 用) | 本学所定の用紙（入学者選抜・学生募集要項の巻末） 第二志望の学科・専攻がある場合は、必ず記入してください。 (第二志望受験による受験料の別途追加は必要ありません) |
| 写真（3 枚） | たて 4 cm×よこ 3 cm（入学願書・受験票・受験確認票に貼付してください） |
| 調査書 | 出身学校で作成し厳封されたもの |
| 推薦書（一般推薦 用） | 本学所定の用紙（入学者選抜要項の巻末） (学力の 3 要素に関する評価が記載されたもの) 推薦書の「選抜区分」欄に必ず○をしてください (推薦書への第二志望の学科・専攻の記入は不要です) |
| 受験票送付用封筒 | 巻末の封筒 長形 3 号（住所・氏名を明記したもの） |

※奨学金制度利用希望者（「とりたんファミリー支援（入学金免除型）」・「とりたん同窓会支援（入学金免除型）」）は、「19. 奨学金制度」(p. 28) を確認の上、該当する支援制度の願書を提出してください。

② 受験料の払込

受験料 25,000円 ※「6. 受験料の払込方法」(p. 6) を確認の上、願書受付期間内に払い込みください。

(3) 試験日程

| 願書受付期間 | 試験日 | 試験会場 | 合格発表 | 入学手続締切日 |
|-----------------------------|-----------|------|----------|----------------|
| 11月8日(火)～ 11月17日(木)17時必着 | 11月27日(日) | 本学 | 12月4日(日) | 12月16日(金)17時必着 |

(4) 試験時間

| 9：00～9：10 | 9：30～10：10 | 10：30～11：15 | 11：35～12：20 | 13：20～ |
|-----------|--------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 連絡 | 小論文 (思考表現型) 300字程度 | [学力試験] 国語 (国語総合〔古文・ 漢文を除く〕) | [学力試験] 英語 (コミュニケーション 英語 I・II) | 個人面接 (国際文化交流学科、情報・ 経営専攻、住居・デザ イン専攻、食物栄養専攻) 集団面接 (幼児教育保育学科) |

※第二志望の学科・専攻がある場合は、第一志望の面接終了後、引き続いて第二志望の面接を行います。

(5) 選抜方法

学力試験（国語と英語の 2 教科）・面接・書類審査の結果を総合して判定します。学力試験は、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、自らの考えを立論し、それを表現する記述式問題を含みます。